

話題

街にひろう

スポーツの秋を満喫！

牛久市民体育祭

10月12日、市内3カ所(牛久・岡田・奥野の各地区)で恒例の「牛久市民体育祭」が開催されました。秋晴れの下、運動会日和となりました。この日は、子どもから大人まで



チームワークが大事な「順送球」(奥野地区)

たくさんの方が「カード合わせ」などの競技に参加し、さわやかな汗を流しました。また、地区対抗の「綱引き」や「順送球」などでは、地区住民が一丸となって競技に参加し、交流を深めました。



みんなで力を合わせた「綱引き」(岡田地区)



二人三脚の「カード合わせ」(牛久地区)

さわやかな汗とともに！

9月21日、晴れ渡った青空の下、市内の小学校で運動会が行われました。神谷小学校では、「闘志を燃やせ 神谷の子」のスローガンに合わせて、熱い戦いが繰り広げられました。

多くの保護者が見守る中、21種目が行われ、児童たちは日ごろの練習の成果を思う存分発揮して、心地よい汗を流しました。

8月に開催された北京オリンピックの女子トライアスロンで9位と健闘した庭田清美選手は同校の出身。先輩の活躍にちなんだ種目「オリンピックin神谷」(左写真)では、五輪を模した輪をくぐった



り、野球やサッカーなどの競技の格好に扮したりして、ゴールを駆け抜けました。オリンピックの感動を、運動会を通じて児童のみんなも味わうことができました。牛久市子どもたちの中から、未来のオリンピック選手が誕生するかもしれません。

収益金の一部を寄附



9月24日、沢井箏曲院の藤田高子さんが市役所を訪れ、9月に市中央生涯学習センター文化ホールで行われた創立30周年記念コンサート「箏の祭典」の収益の一部を寄附しました。

藤田さんは「社会福祉に役立ててほしい」と語り、牛久市社会福祉協議会に寄附金が渡されました。

たわわに実った稲穂

10月3日、中根小学校の1・3・5年生の児童約500人が恒例となった稲刈り作業を行いました。金色に輝く稲穂を刈り取る作業にみんな四苦八苦しましたが、心地よい汗をかきながら、農作業を体験しました。

1年生は初めての稲刈り経験でしたが、上級生の5年生が後ろから手伝いながら作業を行いました。5年2組の野沢慶太さんは「なかなか稲刈りなんてできない

ので良い経験になった」、西山大虎さんは「かまを使うのは怖かったです」と笑顔で答えてくれました。作業に参加した中根小学校スクールボランティア幹事の根本三郎さんは「今年は程よい雨と晴天に恵まれ豊作だった」とうれしそうに話してくれました。

この日収穫した米は「満月もち」という種類のもち米で、正月明けに、ボランティアの方や地域の方などを招待して一緒にもちにして食べる予定です。

菜の花の種をまきました



耕作放棄地解消の第一歩として、牛久市では昨年から井ノ岡地区において荒れ果てた農地の再生事業を行ってきました。市内の認定農業者(農業の担い手として市長に認められた農業者)で構成される牛久市近代農業促進協議会の農地管理部会(花島常雄部会長)の皆さんに、大型機械による雑木や雑草の除去と耕起作業を委託しています。10月10日・18日の2日間、本来の姿に再生された畑に菜種をまきました(上写真)。この作業には、牛久市の若い農業者グループUFOクラブ(栗山壮史会長)も参加。

収穫の喜びは格別

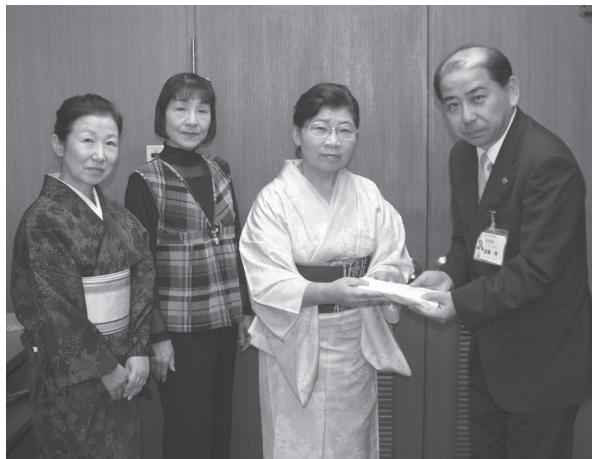


市内の農地をこれ以上荒らしたくない、農業を活性化したいという農業者たちの思いが込められたプロジェクトとなりました。

来年の春には菜の花の黄色いじゅうたんが一面に広がります。そして景観を楽しんだ後は、取れた種から油を搾り精製して、市内の小学校の給食に使用する予定です。さらに、給食の廃油はバイオ燃料になるという、環境にやさしいサイクルが循環していくことになっています。牛久市の掲げるバイオマスタウン構想が、いよいよ目に見える形で動き始めます。

ふるさと牛久応援寄附 ありがとうございます

9月29日、花柳親駒会から牛久市へ「ふるさと牛久応援寄附」15万5253円が寄附されました。この寄附金は、8月24日に開催されたチャリティー舞踊会で集められたもので、子育て日本一のまちづくり事業のために使われます。



※「ふるさと牛久応援寄附制度」は、牛久にお住まいの方、牛久を応援してください。牛久を愛して下さる方などから、寄附という形で皆さまのお力添えを得て、牛久の魅力を高め、発展をさせる事業に活用させていただく制度です。

災害時に備えて地域のリーダーを育成

9月10日〜12日、市保健センターで牛久市防災会主催による「普通救命講習」が開催されました。

この講習会は、各行政区から3日間で約80人が参加しました。実際に人形を使った人工呼吸や心肺蘇生法の訓練がり、参加者は真剣なまなざしで、指導員の説明を聞きました。

また、最近街中に設置されつつある「AED(自動体外式除細動器)」の操作訓練もあり、参加者からは

「AEDはどこに設置してあるのか?」など積極的な質問が多く出ました。

主催者の根本勝会長は「災害時には、行政だけに頼らず、地域のリーダーが人助けをできるようになることを期待しています。今回の受講者が地域のリーダーとしてお手本になり、効果的に知識を広めてほしい」と目標を語りました。後日、参加者には稲敷広域消防から修了証が発行されました。

AEDの取り扱い方と操作訓練



見て、聞いて、触れて、一日楽しんだ「健康まつり」

10月19日、市保健センターで「第3回健康まつり in うしく」が開催されました。

このイベントは、平成18年3月に策定された「うしく健康プラン21」に基づき、実行委員会が主催となり、市民の健康づくりを推進するために行っているものです。

今年「歯と健康」がテーマ。松尾弘美先生(つくば歯科衛生・マイスター専門学校教頭)が、「上手なむし歯予防」と題し「誰にでもできる小さな努力で自分の歯を守る

りましょう。歯は磨いたつもりではなく、確実に磨くことがポイント。何よりも規則正しい食生活とプラーク(歯垢)を落とすことが大切です」と講演を行いました。

開会式では、先日皆さんに応募いただいた「健康標語や川柳」「歯が喜ぶお料理コンテスト」や「健康づくり普及キャンペーンソング」などの表彰式が行われました。また、「動脈硬化測定」や「骨密度測定」、「なんでも歯科相談」や「低カロリーアイス・健康飲料の配布」など、会場全体がたくさんの人のにぎわいました。

避難訓練・避難所防災訓練

10月19日、神谷小学校で、「神谷小学校区安心安全コミュニティ避難訓練・避難所防災訓練」が実施されました。この訓練は、行政区の住民同士の親睦を図り、災害時に協力し合える体制を確立することなどを目的とし、神谷・柏田台・女化・女化西行政区民約300人が参加して行われたものです。

校庭では実際に消火訓練(左写真)やボイスカウトによるロープワーク講習、体育館では応急手当の方法や要援護者の支援方法などの訓練が行われ、参加者は真剣なまなざしで訓練にあたっていました。また、女性の参加者による炊き出し訓練も行われました。



「健康づくり普及キャンペーンソング」を作詞・作曲した高橋玄さん(向台小5年・写真中央)とお友だちによる歌の披露。



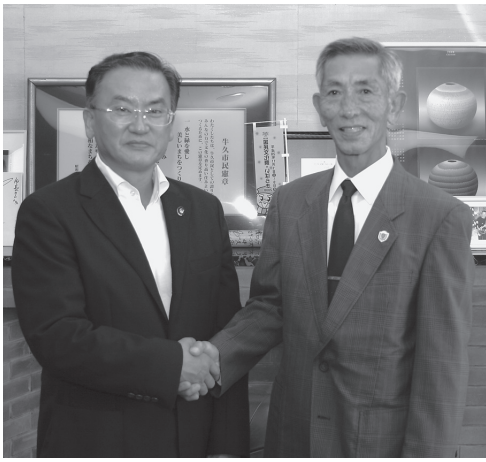
きれいに気持ちよく使ってもらおう!!

10月17日、牛久市老人クラブ連合会による市総合福祉センターをきれいにする奉仕作業が行われました。

この奉仕作業は、当連合会女性部が中心となり、環境美化活動の一環として6月と10月の年2回10年以上継続して行われています。

この日は、45の単位クラブ(各行政区の老人クラブ)から女性部の代表2人ずつと役員が参加。同センターを訪れる人にきれいに気持ちよく使ってもらおうと、駐車場や中庭、通路など、かまを片手に一生懸命草刈りを行いました。

アフリカで国際貢献



芝生の中の取りにくい場所も手作業できれいに除草

9月19日、原田喜達さん(神谷在住)が市役所を訪れました。

原田さんは9月からJICAのシニア海外ボランティアとしてアフリカのガーナで電子工学を教えるために派遣されました。市長への報告の中では「マリリアなどの病気が心配だが長年の夢をかなえられることができました」と喜びを語りました。派遣期間は2年で、現地のクマシ技術短期大学に配属され、学生などに技術指導を行いながら国際貢献に汗を流しています。

ちょっと
休憩
ぶれいく

このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。

あて先：〒300-1292牛久市中央3-15-1

「広報うしくちょっと休憩」係

Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp



皆さんのお便りから



C.i.

南・犬塚さん

短歌・俳句・山柳コーナー

群れ集ふ帰燕の空は濁りなし

牛久町 池辺龍胆子さん

秋深し家路を急ぐ遊歩道

栄町 増田さん

名月や月をおしみて雨戸くる

小坂町 飯塚さん

秋深し山栗はじける峠道

久野町 酒井さん

月明かり萩咲きて虫鳴ける公園

田宮 岡村さん

連らなりて路ばた染めし彼岸花

女化町 清水さん

陽をあびて梢に点りてからすうり

ペンネーム たんぼぼさん

遠い日の時おり思う後悔は

嘆き、怒れど基にもどれず

岡見町 根本良子さん

第37回市内秋季親善野球大会

<9月7日～23日の毎週日曜・祝日>

【Aブロック】

優勝：Jabs (下写真)

準優勝：FOREVER

第3位：土浦ブルーウイングス、刈谷野球部



【Bブロック】

優勝：タカカーズ(下写真)

準優勝：チーム小坂

第3位：Jackys、染野製作所



秋季牛久市民卓球大会

<9月28日(日) 牛久運動公園体育館 135人参加>

部門	優勝	準優勝	第3位
男子シングル1部	大出恭平	石添直樹	矢儀田順一、伊藤伸一
女子シングル1部	石添容子	上杉洋子	石添春香、原澤梨恵
男子ダブルス	大出・矢儀田	岩田・石添(直)	柴山・宮入、石添(敏)・坪松
女子ダブルス	石添(容)・鈴木	石添(郁)・石添(春)	真尾・外山
男子シングル2部	竹村孝一	御子柴隆之	片山健幸、鈴木秀和
女子シングル2部	能代伽那	萩野美樹	長澤知香、坂本佳代子

(敬称略)

近隣市町村卓球大会

(敬称略)

【第1ブロック】 優勝：牛久さくら

岩田、長塚、村山(剛)、小川、石添(容)

【第2ブロック】 優勝：荃崎ダックス

橋本、杉野、中村、米川、平井

【第3ブロック】 優勝：牛久パンジー

田口、竹村、山岡、久保山、山元、池田

【第4ブロック】 優勝：荃崎スピッツ

田尾、岡本、窪庭、長谷川、芳賀、佐藤

<8月31日(日) 牛久運動公園体育館 109人参加>



全国大会へ向けて(卓球)

市内に在住の吉田紘子さん(牛久第三中学校2年生・上写真)が、全日本卓球選手権大会カデットの部の茨城県予選を勝ち残り、全国大会への出場権を獲得、11月22日から24日まで宮崎県で行われるJOCジュニアオリンピックカップに挑みます。

私が卓球を始めたのは、小学4年生の秋です。中学校で卓球部に入った姉が母と藤代のクラブチームで練習しているのを見て、自分もやってみたいと思い始めました。週4日の練習に通うのがだんだん楽しくなって、5年生からたくさん試合に出ました。負けては涙の繰り返しでしたが、勝ちたい気持ちでいっぱいでした。小学6年生の時ダブルスで県大会で5位に入賞し、中学生に交じって全国大会出場を果たしました。牛久卓友会に入ってから、大人の方からたくさんさんの技術を教えていただきました。中学1年生になり、シングルスで関東・全国大会に出場し、中国遠征合宿にも参加しました。11月22日、宮崎県で行われる全国大会で日ごろの練習の成果が出せるよう、頑張ってきます！

牛久第三中学校2年 吉田紘子